



高崎山自然動物園が1953年に開園して、入園者数が1千万人に達したのは11年後の64年4月19日午前10時46分のことだった。1千万人目となったのは、北九州市から来た男性。記念品として「トランジスタテレビ」が贈呈された。

【入園者数1千万人目となった男性】の写真(上、高崎山管理センター提供)は64年4月19日撮影。

写真の前列左端は祝福に駆けつけた当時の大分市長安東玉彦氏(故人)。前列の左から2人目が1千万人目となった男性で、記念品が入っているのか箱を笑顔で抱える様子が見える。前列の左から

開園11年で1000万人達成

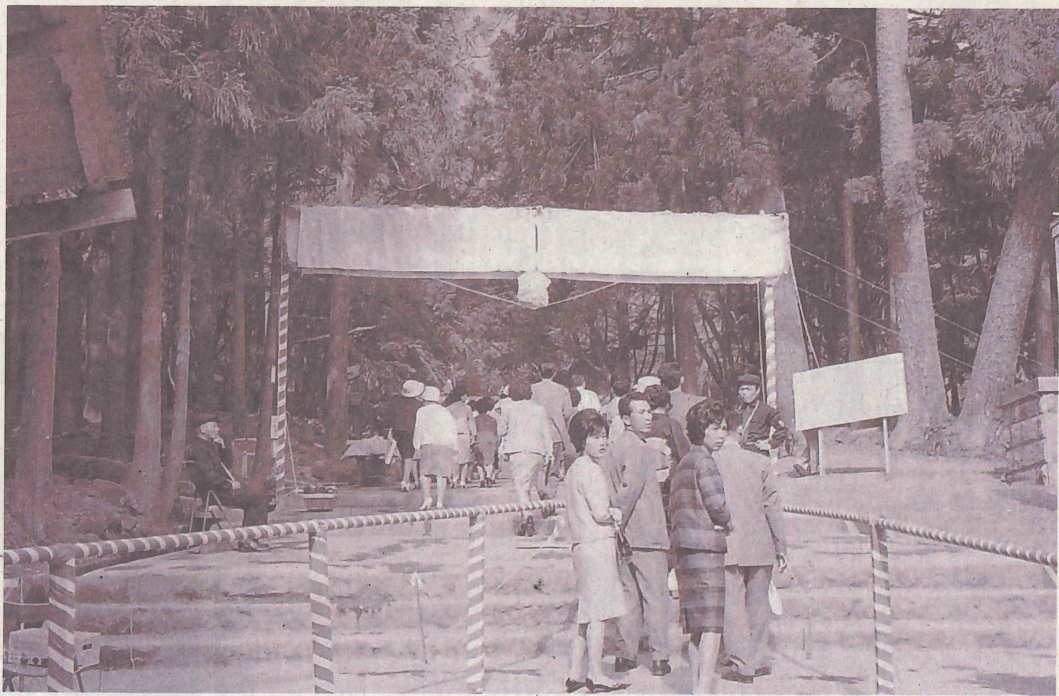


3、4人目は、1千万人目の前後となった2人という。なお2人には「トランジスタラジオ」が贈呈されたという。

【入園者数1千万人達成目前の様子】の写真(下、同)

も同日撮影。入園口の先には祝福の横断幕が用意され、慎重に入園者数をカウントするためか、特別な柵も設けられている。

ちなみに大分市は、1千万



人達成を記念してクイズも実施。「達成は何月何日何時何分か」というクイズで、14(原則、第2、4日曜日に掲

85通の回答が寄せられ、う 載します)